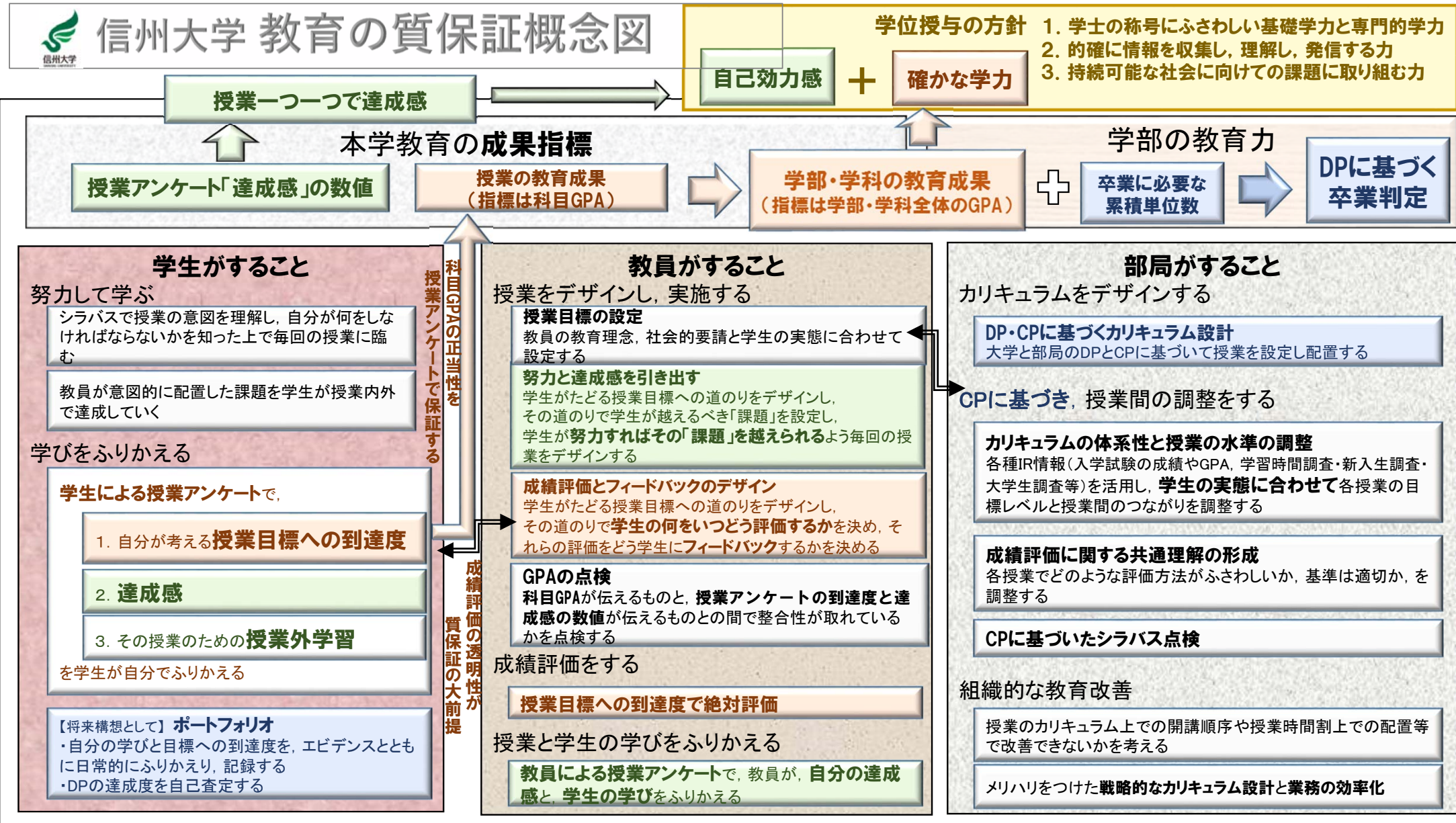


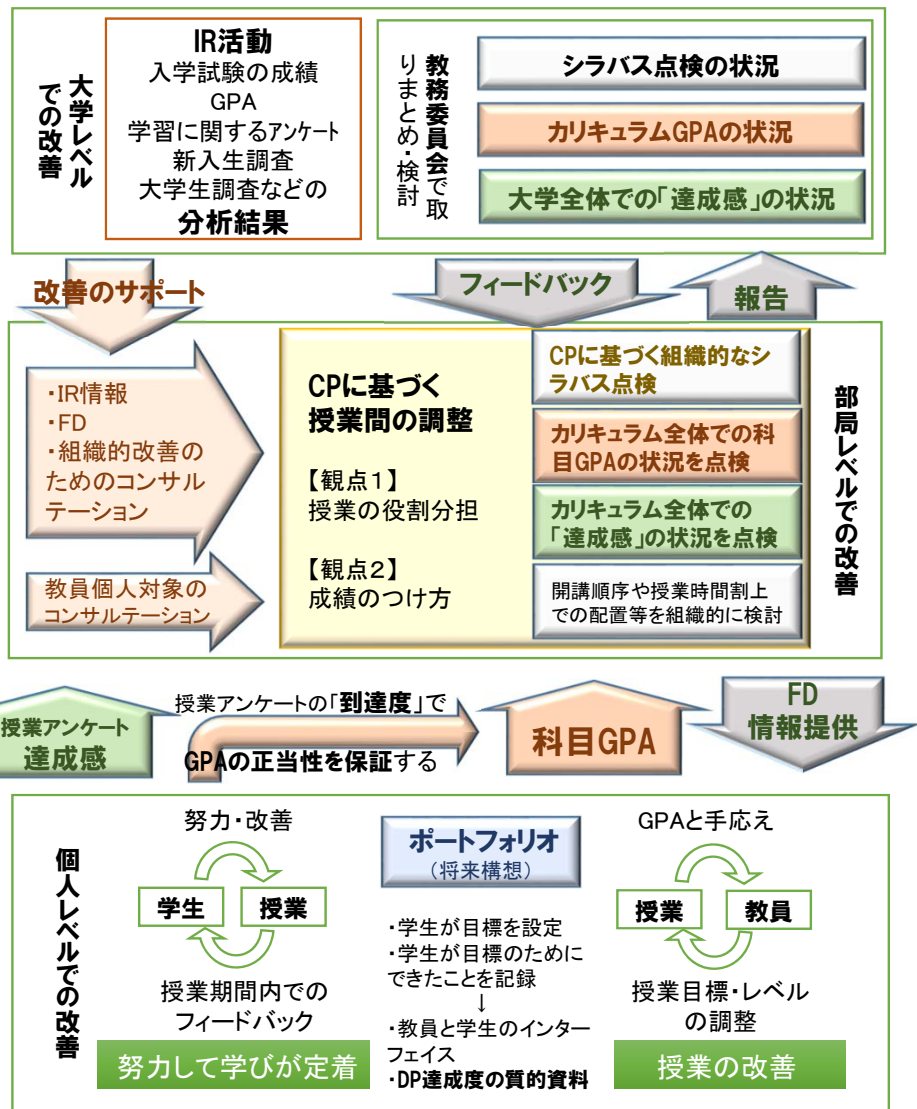


信州大学 教育の質保証概念図

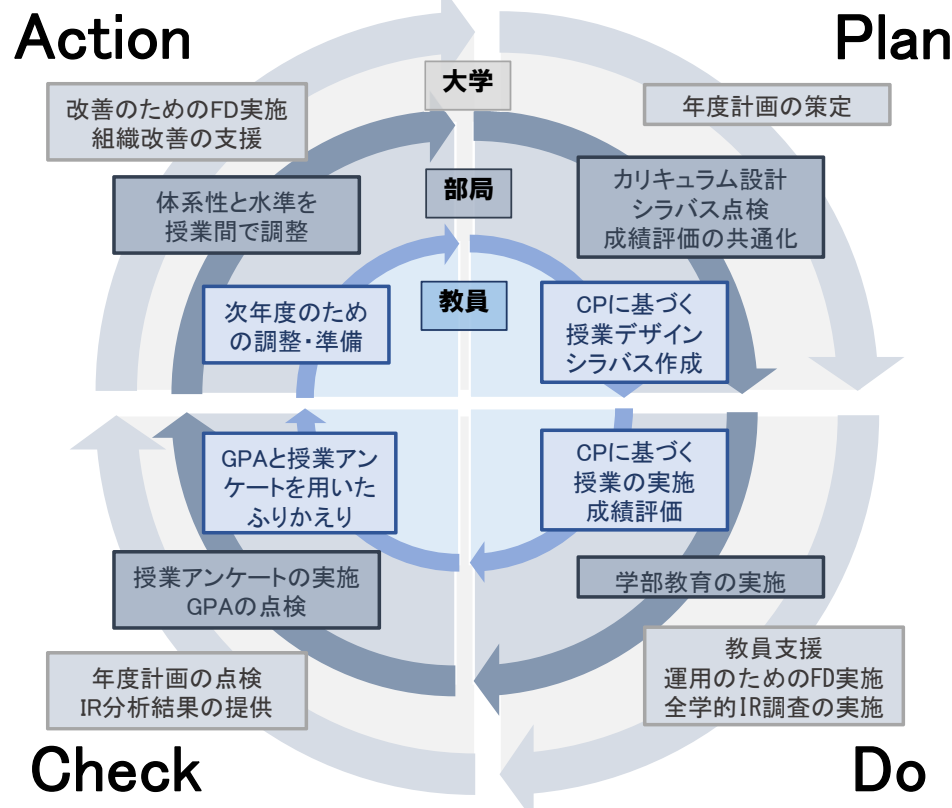


教育の内部質保証システム

「教育の内部質保証」とは、大学の教育研究活動の質や学生の学修成果の水準等を自ら継続的に保証することを指す。」 『教育の内部質保証に関するガイドライン』 大学改革支援・学位授与機構



教育の内部質保証の年間PDCAサイクル図



基本戦略

- ・「学生が努力し学びが定着する」ことが最重要。
- ・そのために、教員が意図的に配置した課題を学生が授業内外で達成していくという形を作る。
- ・それができていれば、GPAと達成感は結果としてついてくる。

GPAを成果指標とする

- ・カリキュラムGPAは、カリキュラムの教育力を表す数値である。
- ・当該カリキュラムの、共通教育を除く全科目のGPAの平均を算出したものとする。
- ・ねらいは、GPAの精緻化やGPAの制度強化ではなく、GPAを教育成果の指標とすることで、大学全体が教育の成果に視点を置くようにすること。
- ・プロセス重視から結果重視に始点を転換し、「『教える』から『学び取る』への転換」という大きな流れの中に位置づける。